

さるくら いずみ
猿庫の泉

所在地	長野県飯田市上飯田6997番地1	種類	湧水
<写真> 			
概要 猿庫の泉は、昔から茶の湯に適することで知られ、応永年間(1394～1428)には茶道を極めた城主がいたとされている。文化文政(1804～1830)の頃には、時の飯田城主堀公が城内に数奇屋を建て、毎朝家来に馬を駆けさせこの水で茶の湯を点てたという故事も残る。 茶道家の不蔵庵龍溪宗匠(ふぞうあんりゅうけいそうしょう)が茶に適した水を求め、諸国を遍歴中についに風越山麓松川溪谷にこの泉を探し当てた...という話は、今も語り継がれ、市民はもとより、ここを訪れる多くの人々に親しまれている。 名水百選に選ばれる前から、地域の方々により大切に守られている。			
水質・水量 水量は安定している。お茶に適した水と言われている。(飲用可能)			
周辺環境 飯田市の北西にそびえる風越山山麓の円悟沢に湧出している			
利用状況 飲用として利用されている。			
水環境保全活動 地元の猿庫の泉保存会により、名水周辺の定期的な清掃活動がおこなわれている。			
故事来歴 江戸時代、茶道家の不蔵庵龍溪宗匠が茶に適した水を求め、諸国を遍歴中に天竜川下流の水のうまさに心をひかれ、その源を尋ね川をさかのぼること十里(約40km)。ついに風越山麓松川溪谷にこの泉を探し当てた...と言われている。			

アクセス

【 鉄道・バスでお越しの場合 】

JR 飯田線「飯田駅」下車 車 10 分 / 徒歩 45 分 (約 4km)

【 お車でお越しの場合 】

中央自動車道飯田 IC 15 分 (約 6km)

<マップ>



お問い合わせ

飯田市 観光課

〒 395-0044 長野県飯田市本町 1 丁目 2 番地

TEL : 0265-2 2-4851

E-mail : ecotur@city.iida.nagano.jp

当該湧水等の URL

<http://www.ii-s.org/> (飯田観光協会 : 南信州ナビ)